



あいさつの取り組みが行われた2日朝は雪が積もっていましたが、街中を通ると家の前の雪かきをしている姉妹がいました。えらいなあと感心しました。

「あいさつを地域に広めよう」の取り組みが 子ども達を全面的に応援します！いよいよ始まります！

1月31日(火)の音楽朝会で歌を歌ったあとの「みなさんから」というところで、児童会長の大井虎牙さんから「明日からいよいよあいさつの取り組みが始まります。さわやかなあいさつを広げましょう。」と呼びかけがありました。さらに児童会担当の小菅先生からもお話がありました。

- ・明日から「地域であいさつを広めよう」の取り組みがスタートします。先にあいさつをした人はシールをもらえます。
- ・一人の人からもらえるシールは、朝、夕方、それぞれ1枚ずつ。同じ時間に同じ人からは、何度ももらえません。
- ・ピンクジャンパーを着ている人が目印。でも、着ていない方でもあいさつの取り組みに協力してくださる方々がいるので、進んで自分からあいさつをしましょう。
- ・バスの運転手さんも協力してくださるそうですよ。
- ・シールの色は、さまざま。ほしい色でないからといって文句を言ったりしないようにしましょう。また、あいさつをするために、急に道路に飛び出したり、横断したりしないで、安全に気を付けてあいさつをしましょう。
- ・みんなのあいさつがよくなるように、たくさんの方が協力してくださっています。ありがとうの「感謝の気持ち」をもって(できる人は、伝えて)活動に取り組めればいいですね。

「この取り組みが成功するように」という応援のお話でもありました。そして、いよいよ、2月1日から7日までの期間で取り組みが始まりました。1日・2日は交通安全の街頭指導の日でもあり、多くの方が取り組みに協力をしてくださいました。



運転手さんの座席には協力の印のピンクジャンパーをかけてくださっています。



児童会執行部が作ってくれた花の絵にシールを貼っていきます。2日の朝には、花びらがシールでいっぱいになりました。



“歌”で迎える音楽朝会

新型コロナの心配から今年度一度も行っていなかった音楽集会が行われました。マスクをしてですが、歌も歌いました。今回は、2年生が一番早く体育館について座っていました。そこに3年生、そして他の学年も入ってきました。鈴木彩来先生のピアノの音が鳴り始めました。そしたら、2年生が歌い始めました。あとから来た1年生も歌い始めました。他の学年を歌で迎え始めたのでした。歌で友達を迎える音楽集会になりました。



先に来ていた学級（体を揺らしながら歌い始めました。あとから来て整列している右側の学級を迎えています。



寒いなかでの音楽集会でした。暖まるようにペアで体をさすりっこをしたり、足踏みをしたり体を揺らしたりと、動きながら楽しく歌うように教えてくださいました。



新型コロナに気を付けながらできるだけいろいろなことをやろうと考えて進めてきましたが、それでも、できていないことも少なくなく、そのことは、単に行事や取り組みがなかったり縮小されたりしただけでなく、失われたものや得られなかったものがたくさんあるのではないかと考えています。その1つに「歌」があります。学習発表会の全校合唱は3年間行っていません。音楽集会も、今回が今年度初めてです。歌の歌い方が上手になるためだけならほかの練習や学習の方法もあるでしょうが、それだけでなく、「声を出すことの“楽しさ”」「みんなで歌うことの“気持ちよさ”」などの『**気持ちの成長**』からも遠ざかってしまっているのではないかと心配です。声を出すこと自体おっくうになっている子もいるかもしれません。ですから、「活動する」だけでなく、「**みんなで歌うって気持ちいいね。**」などと「一緒に」感じたり、その「よさ」を教えたりして、「気持ちの成長」に意識的につなげていかなければならないと考えています。

今後、元の活動が少しずつできるようになっていくとしても、活動の復活だけでなく、活動に込められた目標や思い、その価値をしっかりと見定めていかなければならないと考えています。